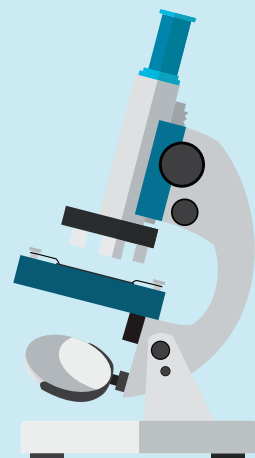


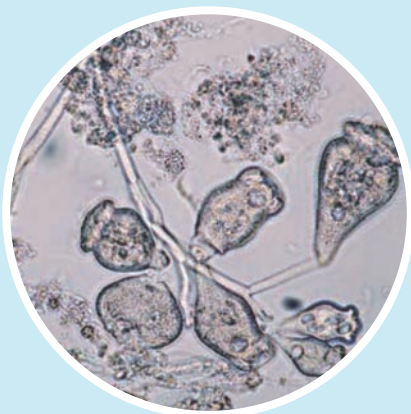
どんなび生物がいるのだろう？

び生物とは、けんび鏡^{きょう}でしか見ることのできない小さな生き物たちのことです。水再生センターの反応^{のう}そうの中にはたくさんのび生物がいます。び生物は下水にとけているゴミやよごれを食べて分解し、よごれた水をきれいにしています。この方法^{ほう}は、薬^やざいを使わないかん境^{かん}に優しい方法^{ほう}です。



エプスティリス

(頭の長さ0.05mmぐらい)



たくさんつながってむれになっています。

ユーグリファ

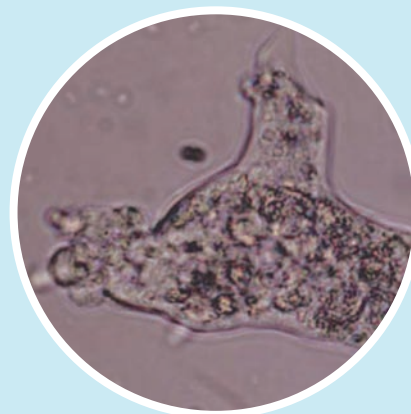
(0.05~0.1mmぐらい)



たまごの形をしたカラをもったアメーバのなかまです。

アメーバ

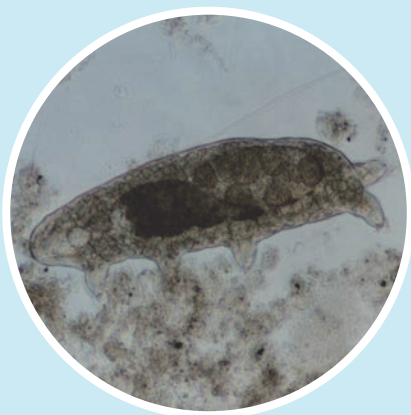
(0.05mmぐらい)



決まった形をしていません。体の形^かを変えながら移動^いします。

マクロビオツス

(0.5~1mmぐらい)



クマムシともよばれています。足が8本あり、つめがはえています。

ペラネマ

(0.05mmぐらい)



べんもうと言われる長い毛^かをもっています。向きを変えるときは、体を丸くします。

シャトノータス

(0.2mmぐらい)



イタチムシともよばれています。おしりが2つに分かれています。



下水道アドベンチャーWebサイトでは、動くび生物も見られるよ。
<https://www.gesuido-adventure.jp/zukan/>

